



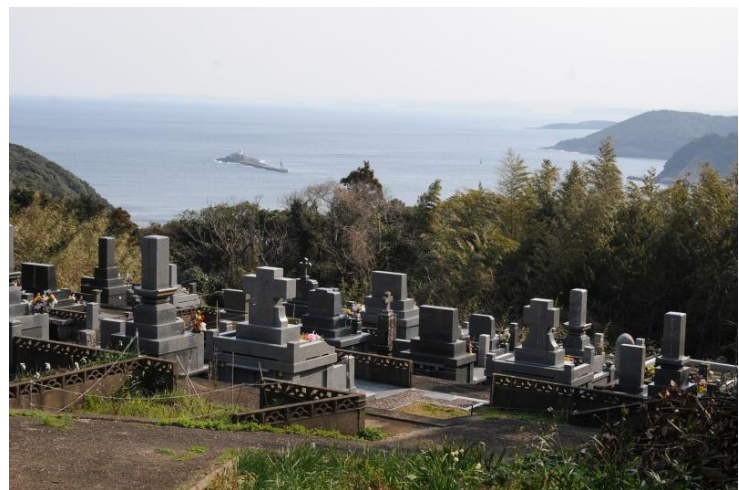
崎方公園駐車場で松崎千香さん達を紹介し、合流



カクレキリシタンの説明中



カクレキリシタンの説明中



平戸湾を臨むキリシタン墓地

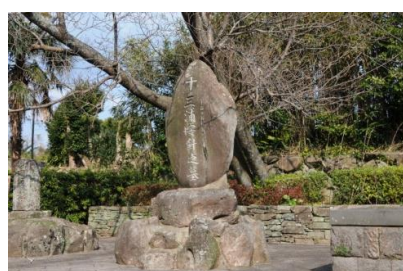


中世、故国に帰ることなく平戸に眠る外国人の慰霊碑



ザビエル祈念碑の前で・・・

左：三浦按針墓碑
中：三浦按針像
右：フランシスコザビエル



平戸散歩

28. 3. 7



松浦史料博物館茶室・閑雲亭



大ソテツ



六角井戸



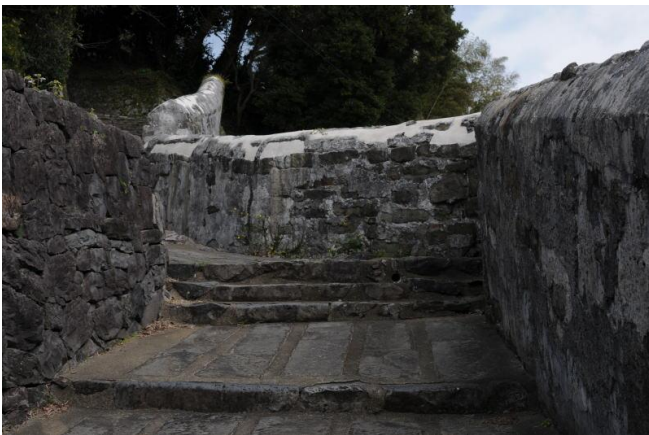
平戸ザビエル記念教会



寺院と教会の見える光景の場所で



藤浦 洗歌碑と足湯



オランダ堀（石をしっくいで接合した堅牢な防壁）



幸 橋



再現したオランダ商館（平戸城天守から）



談笑しながら平戸を散策

挑戦者達

29. 3. 6～9



小関 哲さん：小さな世界学校代表



小関 彰博さん：哲さん父君



堀 文治さん：4日間ずーとお世話に



松崎千香さん：福岡の大学3年生



瀧下賢二さん：市職員



村瀬 徹さん：市職員



平成29年3月7日（火）古民家レストラン明石屋（江戸時代回船問屋）で、オーナー夫妻（永山二雄さん&クリスティーナさん）の美味しいディナーを頂きながら、平戸島を愛する青年達の熱き想いに心を打たれました。

写真左：末吉耕太郎さん 市職員/僧籍有



オランダからきたレムコー・フロライクさん





根獅子浜・今井さんの塩づくり工房「塩吹き屋」



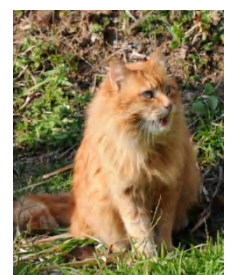
左上：塩吹き窯 上：塩炊きを説明する今井さん
左：枝条架流下式塩田を道路から見下ろした
右：お土産にいただいた塩



枝条架流下式塩田の説明を神妙な面持ちで・・・



ティータイム



古いバイクがあり、ネコもいました。

古民家レストラン明石屋でディナーを

29. 3. 7



江戸時代、廻船問屋であった古民家（重要有形文化財・永山邸）をレストランに改装、上：正面。中：本日貸し切り。ひな祭りの飾りがありました。



小関 哲さん



市役所職員の皆さん



中嶋 淳子さん



清水 忠さん



小関 彰博さん



メインディッシュ：イノシシの煮込み

志々伎

29.3.8～9



福鶴酒造（工場全景・WEBから）



工場内の展示



製品ラインナップ（WEBから）



志々伎の町並み



民宿小崎↑



お世話になります



公民館で昼食。ボリュームたっぷりのお弁当にウチワエビの味噌汁が珍しく、とても美味しくいただきました。



お世話になったホストの皆さま

上段：(左) 小崎 孝ご夫妻様 (中) 吉村純子様(中央)
(右) 楠富幸宏様ご一家様

下段：(左) 宮田陽子ご夫妻様 (右) 森 登美子様

志々伎のお父さん、お母さんたちは底抜けに明るく、温かで、とても楽しい二日間でした。ありがとうございました。



定置網漁法についてに
楠富船長の説明と注意
を聞きました。



定置網を引き上げると巨大なヒラメ、スズキ、イカなどビックリするほどの大きさの沢山入っていました。皆さんひとりずつ
その大きさと重さ、生きの良さを体感し、大喜びでした。

平戸島観察会 グルメ特集

平戸には美味しいものがたくさんありました。
その一部を写真で・・・。



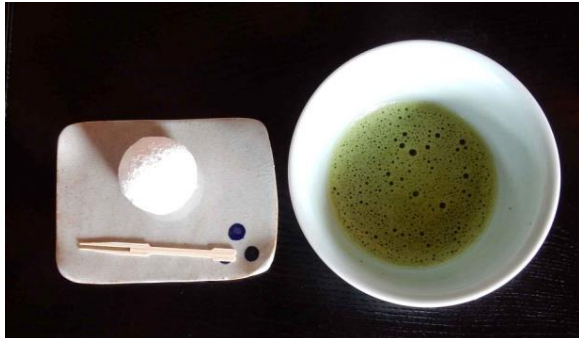
海鮮丼とタイのあら汁（平戸瀬戸市場）



今井弥彦さんの塩



志々伎・福田酒造の日本酒と焼酎



平戸藩主御用達「うば玉」（松浦史料博物館 閑雲亭）



イノシシ肉の煮込み料理（古民家レストラン・明石屋）



アゴ（トビウオ）の干物（平戸海上ホテル）



志々伎ふれあい会館での昼食弁当・ウチワエビ味噌汁付き



上：サザエとウチワエビのおつくり
右：豪快・ヒラメのおつくり



かんころ餅

かんころは、五島地方の方言で、サツマイモを薄く切って天日干したものを指す。元々は五島地方の冬の保存食として作られていたが、現代では長崎県特産品として県内各地で製造・販売されている。



お土産にいただいた蒲鉾とかじめ（海藻）

田平天守堂

29. 3. 9



カトリック田平天守堂（下）を案内してくれた瀬戸博子さん



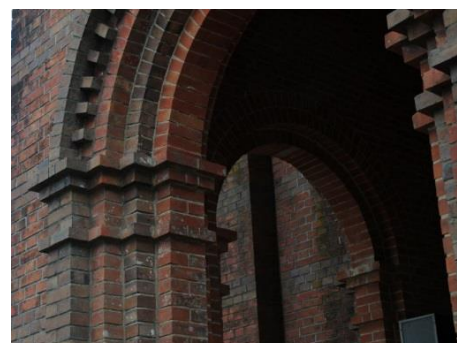
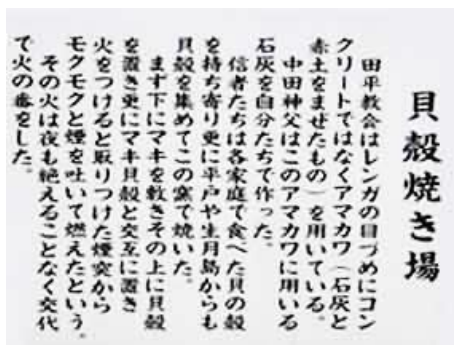
ルルド：フランスのピレネー山脈のふもとの町ルルドに聖母マリアが出現した様子を再現



1914年(大正3年)に着任した中田神父のときに天主堂の建設計画され、1918年(大正7年)、信徒たちが開墾した瀬戸山の地に、教会堂を得意とした棟梁鉄川与助の設計及び施工により建立される。



貝殻焼き場



レンガは4色で作られたという。訪問時天守堂はお化粧直し中で足場が取り付けられていた。



中田神父像

四日間大いなる感動をいただいた平戸島の旅が終わりました。今、この記録を作りながらあらためて、平戸の記憶がよみがえり、また訪れたい気持ちです。小関 哲さんはじめ多くの方との出会いがあり、気持ちを通じあえたことは大きな喜びでした。心から感謝しております。ありがとうございました。また、終始安全運転でバスを運行していただいたKライン観光のドライバー竹田さんありがとうございました。



最後のスポット田平公園から平戸大橋を臨む



Kライン観光バス



ドライバー竹田さん